

平成 27 年度 施策評価シート

	作成日	H28.11.30
基本姿勢	1	安心で魅力ある「定住のしま」 ～ 分野3 人をつくり、地域を守るまちづくり ～
政 策	5	ともに認めあい、助けあい、分かちあうまちづくり
基本方針	町民一人ひとりの人権が尊重される地域社会づくりをめざして人権教育・啓発活動を推進するとともに、男女がお互いにその個性と能力を様々な分野で発揮することができる地域社会を推進していきます。	

基本施策	1-3-5-①	人権尊重社会づくりの推進	
主管課名	総務課	所属長名	堀 江 一 弘
関係課名			
1 次評価	基本施策の評価		
	<p>○人権問題に関する正しい理解と知識を広めるための講演会や研修会の開催、関係機関と連携した人権教育・啓発活動の推進</p> <p>■平成27年度の実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新上五島町人権フェスティバルや人権相談を開催し、人権問題に関する知識と理解を深めるための普及・啓発を行った。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権フェスティバルへの参加者が少ない。また、人権相談所を開設しても相談者が少ない（ほとんどいない）のが現状である。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐世保・平戸地域ネットワーク協議会や人権擁護委員などと連携し、人権問題に対する正しい知識と理解を深めてもらうための普及・啓発活動を行う。 		
2 次評価	町民の人権問題への理解を深め、人権意識を高めるため、関係機関と連携して効果的な啓発活動を行っていくこと。また、安心して相談できるように相談体制の充実に努めていくこと。		
基本施策	1-3-5-②	男女共同参画社会づくりの推進	
主管課名	総務課	所属長名	堀 江 一 弘
関係課名			
1 次評価	基本施策の評価		
	<p>○固定的な性別役割分担意識の解消、男女平等意識の浸透に向けた意識づくり推進</p> <p>■平成27年度の実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権フェスティバルにおいて、三重県男女共同参画推進員の講師を迎え講演を行った。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画上五島地域活動促進会議を活動をととして啓発活動をおこなっているが、イベントを実施しても集客力が弱く十分な啓発活動が出来ていない。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果が分かりづらいが、必要な事業であり継続することが必要。今後も啓発活動を続けていく。 		

1次評価	<p>○民間企業や各種団体への情報提供や関係法令の周知などの啓発活動充実、男女共同参画推進団体等の育成・支援</p> <p>■平成27年度の取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業や各種団体へは必要に応じてパンフレット等を配付 ・男女共同参画上五島地域活動促進会議への協力 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供は行っているが効果がみえにくい。 ・上五島地域活動促進会議と協力をしながら啓発活動ができた。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果が分かりづらいが、必要な事業であり継続することが必要。県と協力しながら男女共同参画推進団体の活動充実させるための勉強会等を検討。
	<p>○子育て支援策や介護・福祉施策を推進しながら、育児・介護・看護休業制度の周知・活用を促進し、仕事と家庭・地域生活の両立を支援</p> <p>■平成27年度の取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権フェスティバルにおいて、三重県男女共同参画推進員の講師を迎え講演を行った。 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画上五島地域活動促進会議を活動をととして啓発活動をおこなっているが、イベントを実施しても集客力が弱く十分な啓発活動が出来ていない。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果が分かりづらいが、必要な事業であり継続することが必要。今後も啓発活動を続けていく。
	<p>○セクシャルハラスメントやドメスティックバイオレンスなどあらゆる暴力の根絶に向けた相談・啓発の推進、被害者救済のための相談体制充実及び関係機関との連携強化</p> <p>■平成27年度の取組概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁、各支所へパンフレットの配付 ・相談者については、関係部署と協議 <p>■評価（問題点とその要因）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周知方法が限定的 ・関係機関との連携はとれた。 <p>■今後の取組方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果が分かりづらいが、必要な事業であり継続することが必要。今後も被害者救済のため続けていく。
2次評価	<p>家庭のあり方や親の役割の中で、子育て、家事、介護など、男女がお互いを尊重した家庭を築くための意識改革や、男女が性別にとらわれず個性と能力を發揮できるよう、男女共同参画社会の実現に向け、関係機関等と連携して効果的な啓発活動を行っていくこと。</p>

成果指標等の達成状況

指標名		基準値	H27	H28	H29	H30	H31
各種審議会等の委員への女性登用	目標	-	-				35%
	実績	32%	37.26%	-	-	-	-
	達成率	-	100% (100%)	-	-	-	-

施策事業の進捗状況

1-3-5-① 人権尊重社会づくりの推進

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度	
1	<p>(事業名) 人権擁護委員協議会補助事業</p> <p>【総務課】</p> <p>(事業目的) 人権の関心を高めるために啓発普及活動を行っている「人権擁護委員協議会」に活動費の補助を行い、相談所の開設やその他の人権啓発事業実施を支援する。</p> <p>(事業概要) 佐世保人権擁護委員協議会補助金として280千円を交付。 (主な活動内容) ・人権相談所の開設 ・人権の花運動の実施 ・中学生人権作文コンテストの実施 ・地区部会の開催</p>	実施年度	平成17年度～		
		成果指標	相談者数		
		目標値	20名		
		実績値	4名		
		達成率	20%		
		決算(見込)額	280千円		
		当該年度執行率	100%		
		成果指標及び目標値の説明	1相談所につき2名程度の相談を予定しており、年間10箇所での開催を計画しているため20名を目標値として設定した。		
		取組実績、成果・課題等	(取組実績)	(取組実績)	
			(成果・課題等)	(成果・課題等)	